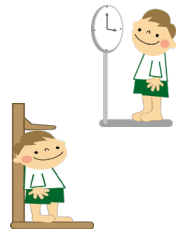




あつという間に桜も散り、まだ4月だというのに、暑さを感じるようになりました。新しい生活への疲れと急な暑さで、だるさを感じたり、体調を崩したりしやすいです。こまめな水分補給と、休みの日も含めて、同じリズムでの生活を心掛けてみてください。

発育測定を行いました！

「おおきなあれ」で、入園から卒園までの発育測定の結果をお知らせします。お子さんと一緒に成長の様子を記録し、お子さんの心身の成長の様子を親子でみつめる機会にしてください。

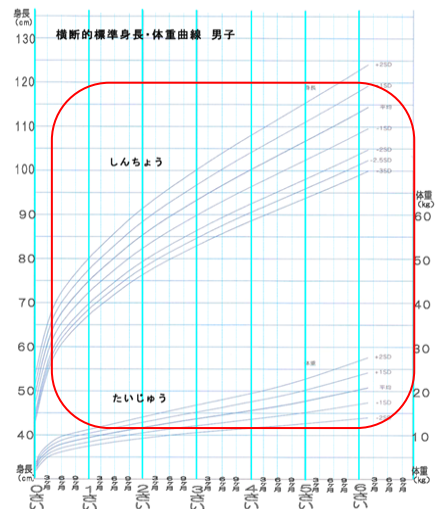


なまえ			
うまれたひ	わいわ	ねん	がつ
うまれたときのしんちょう・たいじゅう			
はついくそくていのきろく		しんちょう：せのたかさ	
<1くみ>		たいじゅう：からだのおもさ	
7年度	しんちょう	たいじゅう	せいちょうのようす
4がつ			
オカ月			
9がつ			
オカ月			
1がつ			
オカ月			
<2くみ>			
8年度	しんちょう	たいじゅう	せいちょうのようす
4がつ			
オカ月			
9がつ			

けんこうしんだんのきろく

しりよく	その他のけんさ	
みま・おたじ		
1くみ		
2くみ		
3くみ		

*その他の検査には（聴力、内科、眼科、耳鼻科、歯科、尿検査が含まれます。）視力以外は、健康診断の結果、異常の疑いがあったものについて記入があります。



赤い枠の記入をお願いします。

- 「はついくそくていのきろく」の表の中、4月「_オ_カ月」の欄には、発育測定時のお子さんの月齢を記入してください。
- 「せいちょうのようす」の欄には、お子さんが夢中になっていること、最近できるようになったこと等、おうちの方が、今のお子さんの心と体の成長の様子を自由に記入してください。
- 新入園の方は生年月日と出生時の身長体重を記入してください。

- グラフ「横断的身長・体重曲線」に、お子さんの身長と体重の測定値をそれぞれ記録してください。入園前の測定値も記録すると、成長の様子がよりわかりやすくなります。

横断的身長・体重曲線について

成長曲線を描くことで、身長や体重がバランスよく成長しているかがわかります。

グラフ上にあるSD値(+2SD~-3SD)とは、標準偏差の略です。標準偏差とは、簡単に言うと、平均からどれくらい離れているかの幅のことです。

体の成長には個人差があります。伸びる時期も人それぞれです。平均と比較するのではなく、お子さんの伸び方(増え方)が大切です。身長が-2SD以下の数値をたどる場合や、曲線がなめらかではなく、急に横ばいになった場合などは、注意が必要です。お子さんの成長曲線を描いていて、気になることがありましたら、養護教諭へご相談ください。